

-----5月21日-----

## ※ 今週のアウトルック(5/21~5/25)

先週はリスク回避状況がさらに一步進んだ状態で、週末を迎えました。

ギリシャのユーロ離脱は、日を迫うごとに現実味が増している感じです。離脱した場合の影響が計り知れないため、リスク回避の状況はまだしばらく続くのかもしれませんが。

今週は、一旦買い戻しが入りそうな状況にはあるものの、その後のリスク回避の円買いは、もう一步進む可能性が高いかもしれません。

ドル円のこのところ続いていった、80円を挟んで行ったり来たりの状況が、先週木曜日に下抜けしてしまった可能性があります。このまま買い戻しの勢いが弱く、80円台を回復しない状況が続いた場合、再び76円付近を目指すような円高が進む可能性が、強くなってしまうかもしれません。

ドル円の予想レンジは78円から80.5円です。

ユーロはユーロドルが、今年の最安値の1.265付近に到達したことから、一旦週末には買い戻しが優勢となっています。

この流れがどこまで続くのか予想しづらいところですが、ギリシャ情勢から考えて、それほど長く続かないのではないかと考えることが自然かもしれません。1.29以上まで回復せずに再び下落した場合、今年の最安値更新を目指す可能性も出てくるため、安易なユーロ買いは禁物かもしれません。ユーロ円もその状況に合わせて、一旦は回避した100円割れを再び目指す状況が強くなるため、こちらも大幅な買い戻し期待はあまりできないかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは99円から103円です。

ポンド円はドル円の下離れにならうように、127円を大きく割り込んで週末を迎えています。このままドル円の回復がない状況が続けば、120円を目指す円高トレンドが本格化する可能性が強くなったように思います。

ポンド円の予想レンジは120円から128円です。

今週はリスク回避状況が鮮明になってきた状況の中、買い戻しがあまり入らないようなことがあれば、危機的な円高が再び一気に進んでしまう可能性もあるかもしれません。

### \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

